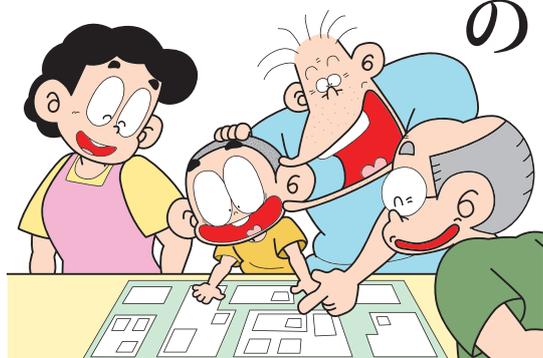


わたしと家族の

減災 会議



いつ起こるか分からない災害。日頃から一人一人が、家や学校、勤務先にいるときなど、さまざまな場面を想定し、その対応方法を考え、いざという時に落ち着いて行動できるようにしましょう。

◎問い合わせ 危機管理課 ☎23-2129

備えあれば、「減災」

平成24年8月、内閣府から「南海トラフ巨大地震が発生した場合の被害想定は、最大で死者32万人」という驚くべき数字が発表されました。しかし、事前の防災対策により、被害を軽減できること（「減災」）も示されました。

このことを受け、市では今年6月、地域防災計画の大幅な見直しを実施。災害などへの対策と併せて、市民一人一人の災害時の被害を最小化する身近な「減災」を強化します。

自分を守るのは自分！

家や職場、学校、児童クラブなど日中、家族が離れ離れで生活しているときにも、災害は起こります。そのようなときに備えて、避難場所や避難ルート、連絡方法などを家族や友人と話し合い、確認しておくことが大切です。

そのことが、家族や友人、周囲の人たちと力を合わせた避難や救出、救護にもつながります。日頃できる少しの備えが、自分を守り、周囲の人も守ります。

減災の心得とチェック項目

普段からやっておくこと

- 自分(家族)がどこに避難するか決めておく
- 緊急時の連絡手段の確認
- 非常用品の準備と保管場所の確認
※最低3日間、可能な限り1週間分
- 防災マップ、避難経路、避難所の確認
- 災害用伝言ダイヤルや災害用伝言板の利用方法の確認
- 宮崎県防災・防犯情報メールサービスへの登録

【屋内で簡単にできる対策】

<input type="checkbox"/> 家具の転倒防止 	<input type="checkbox"/> 扉の飛び出し防止 	<input type="checkbox"/> 電灯の落下防止 	<input type="checkbox"/> 窓ガラスの飛散防止 	<input type="checkbox"/> テーブルの補強
<input type="checkbox"/> 避難する通路の確保 	<input type="checkbox"/> 非常持出袋の準備 	<input type="checkbox"/> スリッパ靴(べっぴん!) 	<input type="checkbox"/> トイレ用に風呂の水は抜かない 	

発災時の注意点

- 常に最新の防災・気象情報を入手する
- 火気、ガスの始末を確認する
- 電気ブレーカーを確認する
- 自分や家族、周りの人の安否を確認する
- 家や道路などの被災の状況を確認する
- 市ホームページやテレビ、ラジオなどで、開設避難所を確認する
- 危険を感じたらすぐ避難
- 崖や河川、用水路など危険な場所に近づかない
- くぼ地や段差に注意
- 避難するときはエレベータを使わない
- 人が多く集まる場所では係員の指示に従う

熊本地震の教訓 ～避難所で不足した物資～

今年4月に発生した熊本地震では、次の物資が当初不足しました。

- ・乳児用オムツ(特に小さいサイズ)
- ・授乳用ミルクセット ・アレルギー対応食品
- ・生理用品 ・病院からの処方薬

今だからこそ家族で「減災会議」

災害が起きたときを想定して、次のことを確認しながら話し合ひましょう。

日頃の行動範囲

防災マップで、自宅や自宅以外で災害が起きた場合の避難場所や避難ルート、危険箇所を確認しておきましょう。帰宅できない状況に備え、ラジオ、携帯電話の充電器など、防災グッズを携帯していると安心です。

子どもがいる場合

- ・ 保育園や幼稚園、学校、児童クラブ、塾などの担当者、子どももの避難場所と引き取りを確認
- ・ 避難や迎えができる人の確認
- 介助が必要な人がいる場合
- ・ 自宅にいる場合は、避難時の支援者を確認
- ・ 施設にいる場合は、避難場所と引き取り方法を確認

安否を伝え、安否を知る

家族や友人など、安否を伝えたい人や、知りたい人との連絡手段を確認しておきましょう。

- ・ 通信手段の確認
- ・ 連絡カード（ページ下段に掲載）の作成

※防災マップ、連絡カードなど市ホームページで確認ください



発災時の家族や友人との連絡方法

災害用伝言ダイヤル「171」

震度6弱以上の地震など、大きな災害が発生した地域への電話がつながりにくくなったときに利用できる、声の伝言板です。※音声案内に従って録音・再生ください

伝言の録音 (プッシュ式電話)

- ① 「171」にダイヤルする
- ② 「1」を押す
- ③ 自宅の電話番号を、市外局番からダイヤルする
XXXX-XX-XXXX
- ④ 「1」「#」を押す
- ⑤ 録音する(30秒以内)
- ⑥ 「9」「#」を押す

伝言再生 (プッシュ式電話)

- ① 「171」にダイヤルする
- ② 「2」を押す
- ③ 伝言を聞きたい相手の電話番号を市外局番からダイヤルする
XXXX-XX-XXXX
- ④ 「1」「#」を押す
- ⑤ 再生が始まる

携帯電話の災害用伝言板「Web171」

震度6弱以上の地震など、大きな災害が発生したとき、携帯電話事業者がインターネット上に「災害用伝言板」を設けます。

伝言の録音

- ① 公式サイトトップ画面の「災害用伝言板」を選ぶ
- ② 「災害用伝言板」の画面になったら「登録」を選ぶ
- ③ 伝えたい項目を選ぶ(書き込みも可)
- ④ その画面で「登録」を選ぶ
- ⑤ 伝言の登録が完了

伝言の確認

- ① 公式サイトトップ画面の「災害用伝言板」を選ぶ
- ② 「災害用伝言板」の画面になったら「確認」を選ぶ
- ③ 相手の携帯電話番号を入れる
- ④ その画面で「検索」を選ぶ
- ⑤ 伝言の検索結果が表示される

トピック 毎月1日と15日に災害用伝言ダイヤル「171」と災害用伝言板「Web171」の体験利用ができます。ぜひ、家族で体験してみましょう

公衆電話やインターネットを使った連絡方法

公衆電話は「災害時優先電話」に指定されていて、災害のとき一般回線よりつながりやすくなっています。また、携帯電話やパソコンのメール、Twitter(ツイッター)、LINE(ライン)、Facebook(フェイスブック)なども安否確認に役立ちます。

発災時連絡カード

日頃から、携帯電話などを持っていない子どもや高齢者など、一人一人が携帯しておくと、災害が起きた際、落ち着いて行動できます。カードサイズになっていますので、切り取って利用ください。市ホームページからは、複数人数用の様式がダウンロードできます。

発災時連絡カード

(フリガナ) 氏名	続柄()	連絡 手段 その他

わたしの避難場所一覧

名前()

自宅近く

学校近く

職場近く

その他(塾など)

〈切り取り線〉

市職員の給与と定員状況

市職員の給与や定数は、民間給与実態調査に基づいた人事院勧告を受け決められる国家公務員などの給与に準じて、条例や規則で定めています。

◎問い合わせ

給与について
定数について

職員課
総合政策課

☎23-2119-23115

3 職員の平均給料月額および平均年齢の状況

区分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	331,648円	43.4歳

4 職員の初任給の状況

区分	都城市		国
	初任給	採用2年経過日	
大学卒	176,700円	188,600円	本市と同じ
高校卒	144,600円	153,000円	

5 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

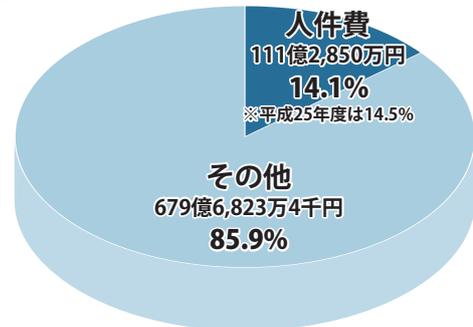
区分	経験年数			
	10年	20年	25年	30年
大学卒	251,880円	352,104円	373,694円	394,670円
高校卒	206,225円	314,850円	352,080円	378,700円

6 職員手当の状況

区分	都城市		国	
期末・勤勉手当		期末手当	勤勉手当	
		6月期	1.225月	0.800月
		12月期	1.375月	0.800月
		計	2.600月	1.600月
	職制上の段階などによる加算措置あり			
退職手当		自己都合	定年	
		勤続20年	20.445月分	25.55625月分
		勤続25年	29.145月分	34.5825月分
		勤続35年	41.325月分	49.59月分
		最高限度	49.59月分	49.59月分
	その他の加算措置 定年前早期退職特例措置2~45%加算			
扶養手当	配偶者	月額13,000円		
	配偶者以外	1人につき月額6,500円		
住居手当	借家	最高月額27,000円		
通勤手当	交通機関利用者	最高月額55,000円		
	交通用具利用者(片道2km以上)	月額2,000円~31,600円		

全て本市と同じ

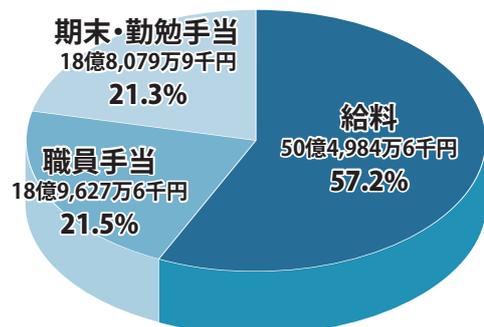
1 人件費の状況(平成26年度普通会計決算)



※人件費には、職員給与のほか、特別職や各種委員会委員の報酬なども含んでいます

2 給与費の状況(平成28年度普通会計予算)

※給与費とは、一般職と特別職の給与の合計です



※表③～⑧は、平成28年4月1日現在のものです。また、表③～⑤は、一般行政職の状況です

⑧ 特別職の給料・報酬の状況

区分	給料・報酬	期末手当
市長	940,000円	支給割合 6月期 1.500月分
副市長(総括担当)	755,000円	
副市長(事業担当)	675,000円	12月期 1.650月分
議長	500,000円	
副議長	420,000円	計 3.150月分
議員	400,000円	

⑦ 一般行政職の級別職員数の状況

区分	標準的な職位内容	職員数	構成比
1級	主事・技師	67人	7.0%
2級		62人	6.5%
3級	主査	115人	12.1%
4級	副主幹・主査	413人	43.4%
5級	副課長・主幹	206人	21.7%
6級	課長	71人	7.5%
7級	部長	17人	1.8%
合計		951人	100.0%

⑨ 部門別職員数の状況

(各年4月1日現在 ▲は減員)

部門	区分	職員数		対前年増減数	主な増減理由
		平成27年	平成28年		
普通会計部門	議会	10	10	0	
	総務・企画	294	292	▲2	(増) 地方創生・ふるさと納税関係事務、後方支援拠点計画・地域防災計画修正策定事務の増、防災対策監の外部登用 (減) 国勢調査事務の終了、用度担当事務の見直し
	税務	79	79	0	
	民生	172	171	▲1	(増) 保育認定事務、生活保護事務、子ども・子育て支援関係事務の増 (減) 保育所事務吏員配置見直し
	衛生	105	105	0	(増) 清掃職員の欠員補充 (減) プラットフォーム職員配置見直し、公共枵敷設・排水施設検査員配置見直し
	農林水産	121	120	▲1	(増) 共進会对策事務、農業振興地域整備計画見直し事務の増 (減) 農地防災担当事務、畑かん水利用推進体制の見直し、タブレット導入に伴う農産担当事務効率化
	商工	31	32	1	(増) 工業団地整備計画策定事務の増
	土木	130	129	▲1	(増) 技術検査体制、街路公園担当事務の増 (減) 公園維持管理担当事務の見直し、区画整理事業の換地処分の終了
	計	942	938	▲4	
	教育部門	120	120	0	(増) 学力向上推進事務、都城島津邸の公開承認施設認可に係る事務の増 (減) 営繕担当職員、学校給食調理員、小学校技術員の配置見直し
消防部門	182	183	1	(増) 消防体制強化による増	
小計	1,244	1,241	▲3		
会計部門 公営企業等	水道	62	62	0	
	下水道	32	32	0	
	その他	85	83	▲2	(増) 介護保険事務の増 (減) 後期高齢者医療広域連合への派遣終了、年金担当事務の見直し
	小計	179	177	▲2	
合計	1,423	1,418	▲5		

注1：職員数は、退職者や派遣職員などを含む部門別の一般職に属する職員の計であり、臨時および非常勤職員を含みません

注2：各部門は、国の調査(地方公共団体定員管理調査)に基づく分類であり、本市行政組織上の各部署と一致するものではありません

⑩ 職員の処分の状況

平成27年度に退職処分を受けた職員は14人で、処分理由は、病気退職でした。また、懲戒処分を受けた職員は5人でした。

本市の人事制度の概況は、「都城市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、市ホームページの「市民の皆さま」>「市政を身近に」>「市職員の人事・給与等の公表」に掲載しています。

